

令和3年度の新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援
対策事業の実施結果及び令和4年度の取組状況について

区がこれまでに講じてきた令和3年度の対策事業の実施結果及び令和4年度の取組状況について報告する。

1 令和3年度の対策事業の実施結果について

区は、区内の感染状況や国・都の対策などの局面に併せて「医療」、「生活」及び「経済」の3つの柱を軸に対策の総合調整等を行い、国や東京都の補助金等や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用し、様々な事業を実施してきたところである。これらの3つの柱ごとの主な取組は、次のとおりである。

(1) 医療など最前線の現場環境を支える

区民のいのちと健康を守るための取組として、区は、いち早く、ワクチン接種体制の構築を行った。接種券の送付や高齢者に対する接種予約の周知及び予約支援、保健所への問い合わせ対応体制の強化等により、希望する区民の迅速なワクチン接種を実施した。また、PCR検査センター事業、コールセンター事業、積極的疫学調査、患者移送、入院費公費負担等を実施し、区民が安心して相談や医療が受けられる体制を確保した。

感染拡大の防止策としては、区立施設の利用制限、利用者の検温や設備等の消毒などの感染対策を行った他、区内の障害者・介護施設や民間の子ども施設などへの感染対策経費の助成等を行った。

(2) 生活や子育て・介護などを支える

緊急事態宣言下などで、経済活動が制限される中、区民の生活を支える取組として、国の制度による子育て・ひとり親世帯への生活支援特別給付金、住民税非課税世帯等給付金などの事業の他、区独自の新生児特別定額給付金も併せて実施し、セーフティネットの取組を行った。

自宅療養者へは東京都の制度の対象外となる短期間の療養者への食料品等の配送、要介護者の支援については、支援者及び受入れ施設の確保等の体制

整備を行った。

区立の小中学校においては、学習系ネットワークの強化を行い、子ども食堂に対しては、運営助成金を交付することにより、子どもと子育て家庭の食のセーフティネットを強化した。

(3) 経済の再生に向け事業者を支える

営業自粛や売上減による経営悪化が引き起こす経済の負の連鎖を断ち切るための取組として、キャッシュレス決済によるポイント還元事業や商店街におけるキャッシュレス化の推進等の取組を実施してきた。指定管理者に対しては、スポーツ施設や文化施設の利用制限に伴う補償を行うことにより、安定的な指定管理業務が維持された。

各対策事業の実施結果は、別添資料1のとおり。

2 令和4年度取組状況について

別添資料2のとおり。

(参考) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(1) 令和3年度実績

705,476,000円

(2) 令和4年度概要

交付見込額 計 1,034,228千円

(内訳)

・通常分	117,055千円
・コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分	548,684千円
・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金	368,489千円

令和3年度新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援対策事業

1. 医療など最前線の現場環境を支える

No.	事業名	実績額(円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
1-1	区立施設における感染拡大防止対策 【一部繰越】	39,499,616	各区立保育園・幼稚園・児童館・小中学校等で感染症対策物品等を購入したことにより、感染症対策の強化が図られると共に、保護者及び利用者の不安解消にも寄与し、安心して利用できる環境を整えることができた。	子ども教育部・教育委員会事務局
1-2	民間施設における感染拡大防止対策	38,509,483	民間施設(保育施設76園、幼稚園18園、学童クラブ17カ所)計111件に対し、感染症対策物品購入等のための経費を補助し、感染症対策の強化が図られると共に、保護者及び利用者の不安解消にも寄与し、安心して利用できる環境を整えることができた。	子ども教育部・教育委員会事務局
1-3	委託事業における感染拡大防止対策	28,490,702	子育てひろば、区立学童クラブ、区立障害児通所支援施設の運営委託料等に感染防止対策経費を加算したことにより、感染症対策の強化が図られ、感染拡大防止に一定の効果があつた。	子ども教育部・教育委員会事務局 健康福祉部
1-4	窓口対応等における感染症対策	15,048,603	購入した物品により、窓口等での感染症対策の強化が図られると共に、来庁者の不安解消に寄与した。感染状況を踏まえ、令和4年度も引き続き感染症対策を行う。	各部・局・室
1-5	新型コロナウイルス感染症対策	526,799,879	コールセンター事業、PCR検査センター事業、積極的疫学調査、患者移送、入院費公費負担等を実施し、区民が安心して相談や医療が受けられる体制を確保することができた。 ・会計年度任用職員採用 医師 2人、看護師 1人、保健師 1人、事務補助 1人 ・PCR検査センター検査実績 5,423件 ・民間救急車移送件数 664件 ・医療費公費負担 1,547件 ・感染症審査協議会 実施回数 24 回 ・入院診査 依頼回数 158 回	健康福祉部
1-6	夜勤看護師派遣	28,202,082	夜間時間帯に派遣看護師8名を配置することにより、疫学調査等にかかる夜間時間帯の体制の強化を図ることができた。	健康福祉部
1-7	軽症者等搬送用車両の拡充	8,316,000	軽症者の入院時の移送に当該車両を活用することにより、民間救急車委託料の削減につながつた。自力でPCR検査センターに来られない区民が、安心してPCR検査を受けることができる体制を確保した。(PCR検査センター送迎件数:2,088件、入院患者移送件数:814件)	健康福祉部

No.	事業名	実績額 (円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
1-8	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 【一部繰越】	2,669,944,367	希望する区民に対して、新型コロナウイルスワクチンを接種できる体制を確保することができた。 ・1・2回目接種 接種券送付 12歳以上 約324,000件 集団接種 区民活動センター15か所、中野区医師会館、中野サンプラザ 個別接種 区内医療機関 ・3回目接種 接種券送付 12歳以上 約263,000件 集団接種 中野サンプラザ 個別接種 区内医療機関 ・小児接種【5歳～11歳】 接種券送付 約15,400件 集団接種 中野サンプラザ 個別接種 区内医療機関	健康福祉部
1-9	高齢者へのワクチン接種予約に関する周知	2,792,297	65歳から74歳の接種券が入っている封筒にワクチン接種予約開始日を記載したシールを貼付し、予約開始日を周知することができた。インターネットの利用に慣れていない75歳以上の高齢者に対して、ハガキを用いてワクチン接種の予約に関して周知できた。 (送付件数:65歳～74歳 約31,500件、75歳以上 約37,400件)	健康福祉部
1-10	保健所の電話料、ガス料、水道料および電気料増加への対応	6,023,869	新型コロナウイルス感染症対応に伴い、平常時に比べて増加している区民からの相談等へ対応する体制を確保することができた。	健康福祉部
1-11	保健所レイアウト変更	74,800	保健所の業務増に対応するため、新たな事務室の設置に伴う固定電話の配線工事等を行った。	健康福祉部
1-12	新型コロナウイルスワクチン電話対応体制の強化	9,769,100	保健所内に電話機を増設し、新型コロナウイルスワクチンに関する保健所への問い合わせについて対応を強化することができた。 (入電応答件数:6,669件、電話機賃貸借:6台)	健康福祉部
1-13	保健所体制強化のための人材派遣(事務・保健師)の活用	40,781,000	感染拡大に伴う業務量の増加への対応により、感染症への対応環境を整えることができた。 (事務職派遣:延2322.75時間、保健師派遣:延10,384時間)	総務部
1-14	高齢者に対する新型コロナウイルスワクチン接種予約支援	7,120,109	中野区が保有する要支援者情報台帳システムを活用して、電話もしくははがきにより接種を勧奨するとともに、接種を希望する方の予約を区民活動センターで支援・代行したことにより、高齢者の新型コロナウイルスワクチンの接種を進めることができた。 (職員による個別電話勧奨:4,128件、勧奨ハガキ発送件数:22,292件、予約支援対応実績:933件 うち、予約支援件数678件)	地域支えあい推進部
1-15	新型コロナウイルスワクチン2回目接種勧奨	346,000	1回目接種から4週間以上経過しても2回目の接種又は予約が確認できない方へ接種勧奨を行った。 (接種勧奨ハガキ発送数:約5,400件)	健康福祉部
1-16	保健所携帯電話賃借	1,549,969	最大30台の増台を行う事により、積極的疫学調査や医療機関など関係機関、感染症疑いのある者やその濃厚接触者等との緊急連絡に効果的に使用することができた。令和4年度も引き続き対応を行う。	健康福祉部

No.	事業名	実績額 (円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
1-17	入院医療費公費負担	12,096,680	入院医療費の公費負担を実施することにより、区民が安心して相談や医療が受けられる体制を確保することができた。令和4年度も引き続き対応を行う。	健康福祉部
1-18	抗体検査の実施	107,800	新型コロナウイルスワクチンの集団接種の際に発生した誤接種の対象者及びその同時間に接種を受けた方の中で、抗体検査を希望する方に対して検査を実施し、抗体値を把握できた。 (抗体検査実施件数:14件)	健康福祉部
1-19	高齢者施設等の感染症対策設備整備推進事業	14,793,000	補助金の支出により、新型コロナウイルスの集団感染が発生しやすい介護施設等において、ウイルスを居室外に漏らさないようにする簡易陰圧装置を設置することにより、感染拡大防止に一定の効果があつた。 (補助件数:4件)	地域支えあい推進部
1-20	産後ケア施設感染拡大防止対策	3,494,480	感染症対策の強化が図られ、利用者及び事業者の不安の軽減につながり安定的な産後ケア事業の継続ができた。	地域支えあい推進部
1-21	新型コロナウイルス感染症在宅療養者への配薬事業に対する支援金の支給	825,000	新型コロナ在宅療養者への投薬を速やかに行うための環境整備の支援ができた。新型コロナ在宅療養者が引き続き発生していることから、令和4年度も同様の事業を実施している。	健康福祉部
1-22	新型コロナワクチン3回目接種に伴うシステム改修及び接種券印刷・発送	21,579,000	予防接種履歴管理システム改修し、3回目接種可能日の約1か月前に区民の手元に接種券が届くように順次発送することで、新型コロナワクチン3回目接種に対応した。 (接種券発送数:約254,000件)	健康福祉部
1-23	新型コロナウイルス感染症区内病院病床確保補助金	3,780,000	入院が必要とされる新型コロナ療養者に対する医療提供体制の整備を支援することができた。令和4年度も継続して事業を実施している。	健康福祉部

2. 生活や子育て・介護などを支える

No.	事業名	実績額(円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
2-1	新生児特別定額給付金【繰越】	19,128,500	区独自の給付金により、国による特別定額給付金の支給対象とならなかった新生児のいる世帯(1,987世帯)の家計を支援することができた。	総務部
2-2	国民健康保険・後期高齢者医療業務体制の拡充	12,661,337	後期高齢者医療保険料の減免の適用により、新型コロナウイルス感染症の影響によって収入が減少した被保険者等の負担軽減が図られた。 (令和3年度後期高齢者医療保険料減免申請数:23件) 感染拡大の抑制のため、郵送申請や電話での納付相談を原則としたことで、窓口混雑が緩和された。 (国民健康保険料納付相談対応件数:窓口 6,745件、電話 3,098件) 国民健康保険料の減免申請について、既存の広報媒体による周知のほか、区内を運行するバス車内へポスターの掲示を行うなど、より多くの方へ周知を行った。 (令和3年度国民健康保険料減免申請数:令和3年度分 1,335件、令和2年度分 12件)	区民部
2-3	傷病手当金の支給	9,666,587	支給に係る勧奨通知の発送や問合せに対する申請支援等を行い、傷病手当金を必要とする対象者へ迅速に支給した。 (決定通知等:153件、勧奨通知:824件、問合せ対応等:500件)	区民部
2-4	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)	78,020,521	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化してるひとり親家庭等への生活支援を行った。 (受給世帯数:1,143件、受給児童数:1,555人、支給金額:77,750,000円)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-5	出産応援事業	1,767,483	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子どもを産み育てる世帯の支援を行った。 (発送数:2,868件)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-6	自宅療養陽性者緊急支援事業	1,337,219	職員が配達することで、プライバシーを確保しながら迅速に対応ができた。 自宅療養者の外出制限が徹底されることにより感染拡大防止を図り、対象者の生活維持・不安解消に一定の効果があった。 (累計配達数:190セット)	地域支えあい推進部
2-7	在宅要介護者受入体制整備事業	9,447,154	感染拡大に伴う要介護者の支援について、支援者及び受入れ施設の確保等の体制整備を整えることができた。	地域支えあい推進部 健康福祉部
2-8	感染症対策相談・助言体制の確立、感染症予防研修	144,420	研修後のアンケートを実施し、30か所の保育施設が回答した。研修の満足度は80%であり、今後の業務に役立つとの回答は87%であった。オンライン研修により忙しい現場でも受講しやすく効果的だったとの回答が多くを占めた。また、内容も具体的で理解しやすく疑問の解消に役立ったとの回答も多かった。令和4年度も引き続き感染症予防・対応力向上研修を実施する。また、平時からの感染症対策や発生時における感染拡大防止のための具体的な行動や対応について助言・指導を行う。	健康福祉部

No.	事業名	実績額 (円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
2-9	オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防活動支援事業	1,602,949	高齢者の身近な活動拠点である高齢者会館にタブレット端末を配置し、自宅でできる体操等を紹介してICT活用を促進した。また、地域の高齢者のICT活用を支援する「なかのICTサポーター」を募集・育成した。	地域支えあい推進部
2-10	子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）	129,421,517	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民税非課税世帯等のひとり親以外の子育て世帯の支援として、一定の効果があつた。 (受給世帯数：1,648件、受給児童数：2,510人、支給金額：125,500,000円)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-11	認証保育所の臨時休園等に対する支援	4,042,970	本事業により認証保育所運営事業者が認可保育所等と同等の保育料の日割り返還を行うことで、利用者負担の軽減ができた。令和4年度においてもコロナ感染に係る臨時休園等が発生しているため、令和3年度と同内容で実施予定。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-12	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給	340,784,633	申請から概ね3～4週間程度で支給し、生活に困窮する世帯に対して迅速に支給することができた。本庁舎1階に設置している受付窓口及びコールセンターでは大きな待ち時間なく対応を行い、生活困窮者への支援を遅滞なく実施した。申請受付期間の延長に伴い令和4年度も事業が継続されるため受付窓口及びコールセンターを引き続き設置し、対応を行う。 (支給決定件数 1,683件うち再支給404件、支給金額 299,680千円うち再支給65,000千円、対象世帯数約7,200世帯、初回申請率 約18%、再支給率 約41%)	健康福祉部
2-13	子どもと子育て家庭の相談・支援の充実（子ども配食事業）	1,164,100	支援が必要な家庭に対して食事の宅配等を行うことで、相談・支援の充実を図ることができた。令和4年度も引き続き支援が必要な家庭にサービス提供していく。 (利用世帯12世帯、配食数1,709食)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-14	子ども食堂運営助成金交付事業	1,045,992	助成金の支出により、地域団体が実施する配食等の事業の充実がされ、子どもと子育て家庭の食のセーフティネットを強化することができた。子ども食堂の団体数は増加傾向にあることから、令和4年度は当初予算額を増額した。 (交付決定事業数 7事業)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-15	小中学校学習系ネットワークの強化	34,323,798	インターネットの接続方式を各校から直接インターネットに接続する「ローカルブレイクアウト方式」へ再構築した。学校のインターネット接続環境は各学級から同時に検索や配信を行うことができない状況であったが、各校で全学級分の端末の一斉使用が可能となった。 (配信用端末・ルーター整備台数 460台、小中学校インターネット回線通信容量100Mbps→10Gbpsベストエフォート)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-16	令和3年度子育て世帯臨時特別給付金	2,577,828,634	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている児童手当(本則給付)受給世帯等の子育て世帯への生活支援として、一定の効果があつた。 (受給世帯数 18,433件、受給児童数 25,740人、支給金額：2,574,000,000円)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-17	住民税非課税世帯等給付金	3,374,752,062	住民税非課税世帯(33,150世帯)及び家計急変世帯(377世帯)の計33,527世帯に対して当該給付金を支給することで、様々な困難に直面している方々の生活・暮らしを支援することができた。	総務部

3. 経済の再生に向け事業者を支える

No.	事業名	実績額（円）	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
3-1	中野区緊急応援プレミアム付商品券事業【繰越】	34,553,500	令和2年度からの繰越事業である。事業全体としては、販売率及び換金率は共に約99.4%と高く新型コロナウイルス感染症で低迷する商店街活性化や区民の生活支援策として大きな成果を上げた。また、商品券取扱い店数も事業実施前と比較して77店舗増となり、区内商店街及び中野区商店街連合会の組織力向上にも貢献した。 令和3年度は、中野区商店街振興組合連合会の補助事業として実施する商品券の換金、換金後の商品券処理（回収、消込、集計等）など事業の一部が令和2年度内に完了しないため、繰り越して実施した。	区民部
3-2	感染症に係る文化施設指定管理料影響額への対応	45,947,936	大幅な減収となっている文化施設指定管理者に対して補償を行うことにより、安定的な文化施設の管理・運営業務が維持された。	区民部
3-3	産業経済融資等利子補給（コロナ関係分）	180,248,857	中野区産業経済融資において利率優遇措置を設けることにより、区内中小企業者の資金調達の負担軽減を図ることができた。 （利子補給件数:4,274件、利子補給金額:180,248,857円）	区民部
3-4	商店街キャッシュレス化導入支援事業	647,000	勉強会の開催や、機器導入の初期設定、初期運用に至るまでのサポート等に対する補助を行う事で、キャッシュレスに苦手意識をお持ちの個店にも導入してもらうことができた。導入店舗数が導入前の32/65店舗(49%)から55/62店舗(89%)に上昇した。	区民部
3-5	オンラインビジネス相談事業	854,700	Web会議システムを利用した相談窓口の設置により、非対面型の相談を希望する事業者に対応することができた。 （相談件数:13件）	区民部
3-6	商店街感染症対策緊急支援事業	10,064,200	区内における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、人が多く集まり、また飲食店等が多く存在し、感染拡大の場となる可能性のある商店街での感染拡大防止策を徹底するため、区内の商店街が対策を講じていくことが可能となるよう、補助率及び補助限度額を拡大した。これにより、多くの商店街が感染症対策事業に取り組み、地域の感染症対策に貢献できた。	区民部
3-7	キャッシュレス決済推進事業	438,038,178	実施期間中の対象店舗での総決済金額（経済効果額）は約15億6千万円となり、区内の消費喚起に一定の成果を上げることができた。また、実施期間中の総決済回数は前月と比べ、9月は約2.9倍（243,361回）、12月は約2.4倍（358,798回）と増加し、加盟店舗数についても増加しており、キャッシュレス決済の推進及び区内商業のデジタル化に寄与した。	区民部
3-8	スポーツ施設利用の制限等に伴う補償	15,735,606	大幅な減収となっている指定管理者に対して補償を行うことにより、区民への安定的なサービス提供に寄与した。	健康福祉部

4. その他の取組

No.	事業名	実績額 (円)	令和3年度成果、令和4年度の対応状況など	所管部
4-1	Web会議環境整備【繰越】	7,795,315	Web会議環境整備を拡充したことで、職員の感染症対策としてWeb会議の活用を推進できた。	総務部
4-2	GIGAスクール構想の推進	802,726,236	児童・生徒へ配備した一人1台端末の運用を開始したことにより、ICTを活用した個別最適な学びの環境が整備できた。	子ども教育部・教育委員会事務局
4-3	区立障害児通所支援施設におけるICT環境整備	871,530	環境整備により、保護者の希望により通所ができない場合においてもオンライン療育を実施することができ、通所サービスと同等の支援を行うことができた。また、オンラインによる相談や保護者会の実施も可能になり、感染症感染拡大の状況に左右されず、保護者支援を行うことができた。	健康福祉部
4-4	区民活動センター等集会室貸出中止に伴う集会室使用料返還金	330,600	施設の利用キャンセルにかかる区民負担が軽減された。 (返還件数:342件)	地域支えあい推進部
4-5	中野区産業振興センター施設使用料の過年度返還金	105,900	施設使用料の全額還付を行うことで、施設使用の自粛を促し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。 (還付申請件数:37件、還付額:105,900円)	区民部
4-6	プール開故事業の中止に伴う使用料の還付	97,500	中野区立学校施設の開放に関する規則第12条に基づき、使用料の還付を行った。今後も還付すべき使用料が発生した場合は適切に対応していく。	健康福祉部
4-7	海での体験事業の中止に伴う添乗等業務委託契約解除経費の支払	6,636,927	海での体験事業の中止により添乗等業務委託契約を解除したことに伴い発生する経費の支払いを行った。	子ども教育部・教育委員会事務局
4-8	海での体験事業の中止に伴う水泳指導等業務委託契約解除経費の支払	6,575,693	海での体験事業の中止により水泳指導等業務委託契約を解除したことに伴い発生する経費の支払いを行った。	子ども教育部・教育委員会事務局

全事業合計	
事業数	実績額 (円)
56事業	11,628,313,390

令和4年度新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援対策事業

1. 医療など最前線の現場環境を支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
1-1	区立施設及び窓口対応等における感染症対策	35,013	感染症対策物品の購入等により、窓口対応等における感染症対策を実施する。	順次執行している。	各部・局・室
1-2	災害対策用物資の充実	4,950	新型コロナウイルス感染症に対応するため、水害時一時避難所に指定している区民活動センターに布製の間仕切りを配備する。	11月中旬に配備予定。	総務部
1-3	新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業	4,277	都の対象とならない短期間の自宅療養者及び入院待機者等に対し、約3日分の食料品等を詰め合わせた「自宅療養セット」を配布する。	対象者に対し、随時配送している。 ・8月末累計配達数 21セット	地域支えあい推進部
1-4	新型コロナウイルス感染症区内病院病床確保補助金給付事業	28,665	新型コロナウイルス感染症の再度の感染拡大に備え、区内病院が新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保した場合に補助を行う。	今後の感染状況により、執行する。	健康福祉部
1-5	新型コロナウイルス感染症対策	755,912	会計年度任用職員の採用、PCR検査センター事業、患者移送、医療費公費負担（入院勧告）、感染症審査協議会の実施、コールセンターの設置、携帯電話の賃借等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員採用 医師2人、看護師1人、保健師1人、事務補助1人 ・PCR検査センター 検査実績 919件 ・民間救急車 移送件数 314件 ・感染症審査協議会 実施回数 11回 ・入院診査 依頼回数 54回 ・携帯電話契約台数 44台 	健康福祉部
1-6	新型コロナウイルスワクチン4回目接種に伴うシステム改修等	22,086	4回目接種に係る予防接種履歴管理システム改修及び接種券・予診票印刷・封入・封緘等業務を委託する。	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種履歴管理システム改修済 ・接種券順次発送 5/20 10,583件 	健康福祉部
1-7	新型コロナウイルスワクチン4回目接種の接種券等の送付	2,127	ワクチン接種対象者に対して4回目接種券等を発送する。	<ul style="list-style-type: none"> ・接種券順次発送 5/20 10,583件 	健康福祉部

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
1-8	新型コロナウイルスワクチン4回目接種に伴う相談対応等業務	55,146	4回目接種に向け相談対応(コールセンター)体制を整備する。	80回線(5月、6月)のコールセンター体制を構築。	健康福祉部
1-9	新型コロナウイルスワクチン4回目接種体制確保事業	707,804	4回目接種に係るワクチン接種費用負担、集団接種実施、高齢者施設等への巡回接種、ワクチン配送、接種券の交付、相談対応等業務、予診票データ入力業務等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別接種 区内医療機関 ・集団接種 中野サンプラザ集団接種会場 7月1日から8月12日 19日間 ・高齢者施設等巡回接種 出動回数10回 ・4回目接種券送付 6月から8月 約64,000件 ・コールセンター 7、8月 回線数50 	健康福祉部
1-10	保健所体制強化のための人材派遣(事務・保健師)の活用	59,001	人材派遣(事務・保健師)を活用し、保健所の人員体制を強化する。	事務4名、事務(短期)7名及び保健師6名を派遣。	総務部
1-11	新型コロナウイルス感染症対策における携帯電話賃借について	3,432	新型コロナウイルス感染症患者の増加に伴い、積極的疫学調査等を行うための携帯電話を追加契約する。また、陽性者への勧告にSMS送信を活用するため、携帯電話賃借料を増額する。	携帯電話契約台数44台	健康福祉部
1-12	オミクロン株対応ワクチン接種に伴うシステム改修等について	22,098	オミクロン株対応ワクチン接種に係る予防接種履歴管理システム改修及び接種券・予診票印刷・封入・封緘等業務を委託する。	予防接種履歴管理システム改修及び接種券の発送について準備中。	健康福祉部
1-13	新型コロナウイルス感染症在宅療養者に係る配薬調整を実施する薬剤師会への支援金	1,360	医師会からの依頼を受け、薬局に配薬依頼等の調整を行う薬剤師会に対してコーディネート料を支給する。	配役事業に対する支援金の支給4月分 105,000円(21日分) 5月分 15,000円(3日分) 7月分 45,000円(9日分)	健康福祉部

2. 生活や子育て・介護などを支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
2-1	私立保育施設及び私立幼稚園、民間学童クラブにおける感染症対策経費に対する補助	45,060	私立保育園、私立幼稚園等における感染防止対策に係る費用の一部を補助する。	対象保育施設に申請を依頼済みで順次申請を受付中。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-2	私立幼稚園連合会観劇事業補助金の増額	5,000	令和2、3年度とも新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことを鑑み、実施内容の充実が図られるよう、令和4年度に限り補助額を増額する。	中野区私立幼稚園連合会へ交付申請依頼済み。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-3	子どもの居場所づくりと読書活動の推進	36,107	区立小・中学校において、夏季休業期間も学校図書館を開放し、子どもたちが読書活動を行う等、安全・安心な居場所として利用できるようにする。あわせて、蔵書を充実させ、子どもたちの読書習慣が身に付く環境を整備する。	「中野の100冊」について、約70%の納品が完了した。 図書館開室業務委託について、夏季休業中の図書館開放が完了した。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-4	体験活動の充実	18,300	新型コロナウイルス感染拡大により、自粛・中止してきた区立幼稚園、区立小・中学校における体験活動について充実を図る。	幼稚園1園1事業、小学校6校9事業、中学校2校2事業実施済み。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-5	在宅要介護者受入体制整備事業	15,375	在宅で要介護者（高齢者・障害者）を介護している家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合に、要介護者が住み慣れた地域での生活を継続し、感染した家族等が安心して療養に専念できるよう支援体制を継続する。	4月1日から3月31日まで在宅要介護者受入体制整備事業業務委託を締結済。	地域支えあい推進部 健康福祉部
2-6	傷病手当金の支給	8,834	給与等の支払を受けている被保険者が感染し労務に服する事ができない場合等における傷病手当金の支給を行う。	受付件数 144件	区民部
2-7	子どもと子育て家庭の相談・支援の充実（子ども配食事業）	3,704	児童の養育に課題を抱える家庭に対して、食事を配達する。	配食数 1,449食(4～8月実績)	子ども教育部・教育委員会事務局
2-8	児童養護施設等の生活向上のための環境改善事業	16,000	児童養護施設等において、施設等の消毒、感染症予防の広報・啓発、施設等の個室化に要する改修、施設等の職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくための支援など新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	交付決定済(2施設)	子ども教育部・教育委員会事務局

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
2-9	住民税非課税世帯等給付金【一部繰越】 ※原油価格・物価高騰緊急対策事業も含む 【28,608千円】	2,109,126	令和3年度住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対して、1世帯当たり10万円の給付金を給付する。また、家計急変により受給資格があるにもかかわらず、申請がないことにより受給できていない世帯に対して、令和4年度課税情報を活用した給付を行う。	令和3年度からの繰越事業である。 現在支給決定世帯数(8月31日現在) 令和3年度 33,527世帯 令和4年度 13,035世帯 合計 46,562世帯 6月30日に確認書(4,251世帯)及び申請書(17,611世帯)を発送済。 8月31日に確認書未返送の806世帯に勧奨通知を発送済み。	総務部
2-10	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給 ※原油価格・物価高騰緊急対策事業も含む 【7,345千円】	240,066	緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯のうち収入資産等一定の要件を満たす生活困窮世帯を対象に支援金を支給する。	窓口及びコールセンターを設置し申請相談等に対応。申請期限8月末から9月末延長に伴い新たに約100世帯(再支給勧奨を含む)に通知を発送 R3支給決定件数 1,683件(うち再支給404件) R3支給済額 299,680千円 R4支給決定件数 395件(うち再支給194件) R4支給済額 98,760千円(うち再支給45,920千円)	健康福祉部
2-11	新型コロナウイルス感染症による保育料の軽減措置	674	新型コロナウイルス感染症による休園等により、登園ができなかった者の保育園保育料について、軽減措置を行う。	令和2年度以前発生分 1件 8,680円 令和3年度発生分 57件 424,510円	子ども教育部・教育委員会事務局
2-12	区内障害児通所支援施設におけるICT環境整備	2,869	区立障害児通所支援施設におけるICT環境整備を推進する。	各施設とも、インターネット回線等の設置工事が6月末に完了し、オンライン療育や保護者支援への活用について、担当者会議を開催し検討を行った上で、適宜実施している。	健康福祉部
2-13	指導者用デジタル教科書の導入	14,105	これまで導入されている算数・数学、外国語に加えて、国語、社会、理科についても指導者用デジタル教科書を導入する。	全区立小中学校にて指導者用デジタル教科書を導入済。	子ども教育部・教育委員会事務局
2-14	高齢者等インフルエンザ予防接種の自己負担無料化	185,802	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を見据え、都の補助制度を活用し、高齢者等のインフルエンザ予防接種に係る自己負担分を無料とすることで、重症化リスクや医療機関の負担軽減を図る。	予診票発送準備中。	健康福祉部

3. 経済の再生に向け事業者を支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
3-1	区内中小企業者等への資金調達支援 (コロナ関係分)	184,155	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業況悪化に対応し、区内経済活性化を図るため中野区産業経済融資の貸付限度額及び利子補給優遇措置を拡充する。	年間利子補給見込額 169,292千円	区民部
3-2	商店街地域力向上事業	286	区内商店街が実施する新型コロナウイルス感染症対策に係る費用を補助する。	交付決定済 (1商店街1事業)	区民部
3-3	商店街キャッシュレス化導入支援事業	7,636	区内商店街のキャッシュレス化の推進により、現金手渡しに伴う感染を防止し、消費を喚起する。	7月に「鍋横大通商店会デジタル推進事業」が東京都商店街デジタル化推進事業(補助率:9/10)に採択されたことに伴い、8月に都の事業費補助金への上乗せとして、中野区商店街デジタル化推進事業(補助率:1/10)の交付決定を行った。	区民部
3-4	産業振興センターの利用制限に伴う補償	587	令和3年度に行った施設の利用制限により、指定管理者の利用料金収入が減少したため、補償を行う。	指定管理者に対し、補償金支払い済み。	区民部

4. その他の取組

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月15日現在)	所管
4-1	区民活動センター等集会室貸出中止に伴う集会室使用料返還金	374	都の緊急事態措置等(令和元年度～令和3年度)に基づき、区では区民活動センター等集会室の貸出を中止または夜間利用の制限等を行った。これら制限に伴う集会室等使用取消申請について、納付済使用料は全額返還する。	申請があり次第返還手続きを行うとともに、未申請者に対して、時機を捉え申請手続きを促していく。	地域支えあい推進部
4-2	地域活動の再開・活性化支援	25,375	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中でも、住民同士の支えあいなどの地域の活動が維持・継続されるよう、新型コロナウイルスの感染症対策を進めるとともに、町会・自治会及び友愛クラブへの活動支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・町会・自治会への活動支援 活動再開活性化助成について現在36町会へ助成。 ・友愛クラブの活動支援 (1)連合会 会員増員等助成について連合会助成に加算し助成。 (2)単位クラブ 小規模クラブ助成等について申請受付中。 ・区民活動センター運営委員会業務支援 (1)利用件数：法律相談4件 (2)地域の活動支援の事業費について委託料に加算。 (3)コーディネータースキルアップ研修 8月22日・26日実施。 	地域支えあい推進部
全事業数		合計事業費 (千円)			
33事業		4,621,306			

(参考) 新型コロナウイルス対策に係る令和4年度予備費の充用 (令和4年9月15日現在)

No.	内容	事業費(千円)	所管
1	新型コロナウイルスワクチン4回目接種に伴うシステム改修等	22,086	健康福祉部
2	新型コロナウイルスワクチン4回目接種の接種券等の送付	2,127	健康福祉部
3	新型コロナウイルスワクチン4回目接種に伴う相談対応等業務	55,146	健康福祉部
4	新型コロナウイルス感染拡大防止による区民活動センター等集会室貸出中止に伴う集会室使用料返還金	374	地域支えあい推進部
5	新型コロナウイルス感染症による保育料の軽減措置	625	子ども教育部・教育委員会事務局
6	新型コロナウイルス感染症対策における携帯電話賃借にかかる予備費充用について	3,432	健康福祉部
7	オミクロン株対応ワクチン接種に伴うシステム改修等に係る予備費充用について	22,098	健康福祉部